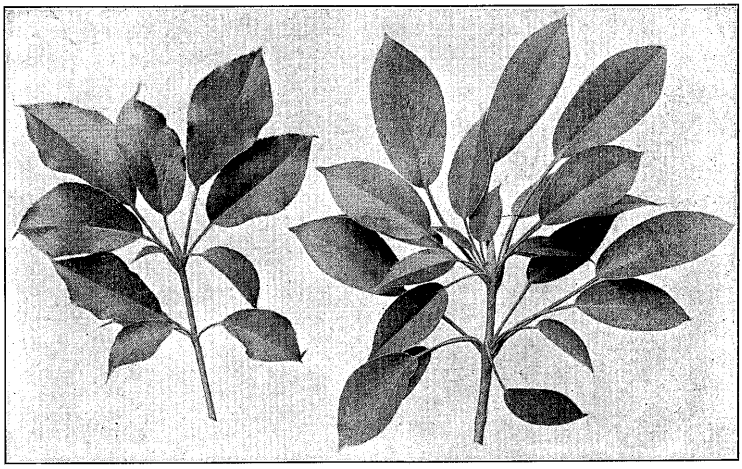


ながばやまぐるま　　やまぐるま

トハ好一對ノ外國名ノ直譯ガ不可ナル例デアルト思フ

扨話ガ元ヘ返ッテ西洋ノほくちたけハ日本ニモ普通ニアル菌デ古來さるのこしかけト總稱セル一ッデ特ニ其種ニ對シテノ名ガナイカラ私ハ其形カラ見テつりがねたけト名附ケタガ普通櫬樹ノ枯レタルモノニ多數發生スル、藥用ニスルノハ前記ノヤウニ水デ煮沸シテ打延バシテ綿ノヤウニシタモノヲ外科術ニ於テ負傷部ヲ洗滌スルニ用ウルノデアッテ西洋デハ Fomes officinalis Fr. ト共ニ醫藥用ノ多孔菌トシテ知ラレテヰル、此 Fomes officinalis Fr. ハからまつノ枯木ニ生ズル苦味アル菌デ和名ハえぶりこ又ハたうぼしト云フ、日本デハ桑樹ニ生ズル Fomes rimosus Berk. ナルめしまこぶ即チ桑黃モ亦利尿劑トシテ漢方藥ノ一ニスル

○やまぐるまトながばやまぐるま

理學博士　中井猛之進

私ガ昨秋歸朝スルト直ニ諸方カラ日本植物ニツキ雜多ノ審問ヲ受ケマシタガ其中ニ東京帝大小石川植物園ノ松崎氏カラ園ニやまぐるまガ二種アッテ不明デアルカラトノ話ヲ受ケタノデ同氏ト同行シテ行ッテ見ルト成程全ク異ナル二種ガアル、東京デ此二ツヲ並べ見ルコトガ出來ルコトハ珍トスベキモノ故玆ニ兩種ノ別ヲ明ニシテ置ク

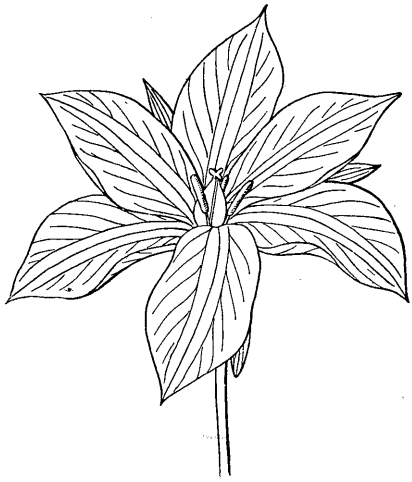
一ハ此ニ掲グル寫眞圖ノ左方ニ示スガ如ク普通ノやまぐるま一名とりもちのきデアルガ、一ハ同圖ノ右方ニ示スガ如ク葉柄ハ長クテ特ニ基ノ方程紅ク葉身ハ長ク鋸齒ハ波狀デアッテやまぐるまノ樣ニ丸クナク一見ゆづりはヲ想ヒ起サシメル態ヲシテ居リ、果實ハやまぐるまノ樣ニ上ガ平ニナラズシテ丸ク突起シテ居ル葉ハ此圖ニ示スモノヨリハ一層細長クナル方ガ通例デアル是レハ全然やまぐるまヨリ區別スベキ種デながばやまぐるまト云フ、兩種ノ學名ハ左ノ通リ、

やまぐるま　Trochodendron aralioides SIEBOLD ET ZUCCARINI, Flora Japonica, I. p. 83, tab. 40 (1838).

（産地）本島（信濃、下野以西）、四國、九州、琉球、臺灣、

ながばやまぐるま　Trochodendron longifolium MAXIMOWICZ, Index Seminum Horti Petropolitani, 1865, p. 34.

（産地）本島



咲重二ノうさいれんえのなばほお

○八重咲ニナッタおほばなのえんれいさう

理學博士　武田久吉（ヒサヨシ）

おほばなのえんれいさう（Trillium kamtschaticum PALL.）ハ日本ノえんれいさう中最モ立派ナ種類デ花ノ直徑ガ六七糎ヲ算シ三個ノ瓣片ハ雪白色デ且ツみやまえんれいさうニ於ケルト異ッテ著シク開張スルカラ之ヲ見ルトキビキビシテ甚ダ心地ヨイ程デアル、唯惜イコトニハ東京アタリデハソノ栽培ガ樂デナイカラ園藝植物トシテ眺メルコトハ鳥渡實行シ難イ憾ガアル